

1 水質試験実施要領

(1) 試験項目及び試験頻度

ア 法定試験

試験項目	試験回数		
	流入 下水※	放流水 ※※	放流水 (京北)
水素イオン濃度 (pH)	-	1回/2週	1回/2週
生物化学的酸素要求量 (BOD)			
化学的酸素要求量 (COD)			
浮遊物質			
大腸菌群数			
全窒素			
全りん			
カドミウム及びその化合物	4回/年	1回/月	2回/年
シアン化合物			
有機りん化合物		1回/2週	1回/2週
鉛及びその化合物			
6価クロム化合物		1回/月	
ひ素及びその化合物			
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物		4回/年	
アルキル水銀化合物			
ポリ塩化ビフェニル (PCB)		1回/月	2回/年
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム		1回/2週	1回/2週
シマジン			
チオベンカルブ		1回/月	2回/年
ベンゼン			
セレン及びその化合物		1回/2週	1回/2週
ほう素及びその化合物			
ふっ素及びその化合物		1回/2週	1回/2週
アンモニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	-		
1,4-ジオキサン	4回/年	1回/月	2回/年
ノルマルヘキサン抽出物質		1回/2週	1回/2週
フェノール類含有量		1回/月	2回/年
銅含有量		1回/2週	1回/2週
亜鉛含有量			
溶解性鉄含有量			
溶解性マンガン含有量			
クロム含有量			
ニッケル含有量			
ダイオキシン類	-	1回/年	1回/年

※流入下水については参考として測定している

※※京都府環境を守り育てる条例第54条に基づき、平日9時にpHを測定しているが、本報には記載しない

イ 施設管理のための試験

試験項目	試験回数※												
	流入下水	流入下水 (京北)	原水	沈殿後 水	処理水	放流水	河川 放流前	河川 放流後	砂ろ過				
気温	1回/2週												
温度	-	1回/2週	-	-	1回/2週	1回/2週	1回/3箇月	1回/3箇月	-				
p H	1回/2週		1回/2週	1回/2週					1回/2週	1回/2週	1回/3箇月	1回/3箇月	1回/月
B O D	1回/2週			1回/2週									
C－B O D													
C O D	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/3箇月	1回/3箇月	1回/3箇月	1回/3箇月					1回/月
蒸発残留物	1回/3箇月	1回/3箇月	-	1回/3箇月									
強熱残留物													
強熱減量													
浮遊物質	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/週	1回/3箇月	1回/3箇月	1回/月				
溶解性物質	1回/3箇月	1回/3箇月	-	1回/3箇月	1回/3箇月	1回/3箇月			-				
溶存酸素(DO)	-	-	-	-	1回/2週	1回/2週			1回/3箇月	1回/3箇月	1回/月		
全窒素	1回/2週	1回/2週	1回/2週	2回/週	2回/週	1回/週							
アンモニア性窒素			-			1回/週							
亜硝酸性窒素						1回/2週							
硝酸性窒素													
有機性窒素													
全りん			1回/2週			1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/2週	-	-	1回/月	
オルトリン													
アルカリ度	1回/2週	1回/2週											
大腸菌群数	1回/3箇月												
よう素消費量	1回/3箇月	1回/3箇月	-	-	-	-	-	-	-				
塩化物イオン	1回/2週	-	-	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/3箇月	1回/3箇月					
色度※※													
陰イオン界面活性剤										1回/3箇月	-	-	-

※担当により頻度を増やしている項目もある

※※鳥羽水環境保全センター吉祥院支所，伏見水環境保全センターのみ測定

ウ 通日試験

試験項目	試験試料	試験回数
気温，温度，透視度，pH，BOD，C-BOD，COD， 浮遊物質，溶存酸素，全窒素，アンモニア性窒素， 亜硝酸性窒素，硝酸性窒素，有機性窒素，全りん， オルトリン，大腸菌群数，色度(伏見のみ)	流入下水，原水， 沈殿後水，処理水， 放流水，他	2回/年

エ 活性汚泥試験及び生物試験

試験項目	試験回数	
	反応タンク混合液	返送汚泥
温度	2回/週	1回/週
SV		-
浮遊物質		1回/週
有機性浮遊物質	1回/月	1回/月
SVI	2回/週	-
溶存酸素(MLDO)	2回/週	
生物相	1回/月	

オ 汚泥試験

試験項目	試験回数																
	濃縮			消化	貯留		脱水			返流水	送受泥						
	投入汚泥	濃縮汚泥	分離液	消化汚泥	貯留汚泥	分離液	投入汚泥	ケーキ	分離液		調整汚泥 送泥汚泥	汚泥濃度調整 槽分離液	受泥汚泥	受泥排出 汚泥			
温度	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/週	1回/2週		1回/2週	-	1回/2週	-	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/2週			
p H	-		-										1回/2週	1回/2週	1回/2週		
BOD				-	-					-				-		-	
COD			-				1回/2週				1回/2週						
蒸発残留物	1回/2週	1回/2週	1回/2週	1回/週	1回/2週		1回/2週	1回/日	1回/2週		-		1回/2週	1回/2週			
強熱減量											1回/2週						
浮遊物質	-			-	-		-		-		1回/2週						
アルカリ度		-	-		1回/2週	-	1回/2週			-							
有機酸				1回/週						-							
全窒素 ※		1回/2週	1回/2週			1回/2週		1回/2週			-						
全窒素 ※※			-	-	-		-	-		-		-	-	-	-		
アンモニア性窒素											1回/2週						
全りん		1回/2週	1回/2週	1回/週		1回/2週		1回/2週			1回/2週						
オルトリン																	
粗浮遊物		-	-	-	1回/2週	-	1回/2週		-	-							

※ ケルダール窒素を全窒素と見なしている

※※ 全形態の窒素化合物を測定している

カ 汚泥関連有害物質試験

試料	試験項目	試験回数
焼却灰	総水銀、鉛、カドミウム、全クロム、銅、亜鉛、全マンガン、ニッケル、セレン、ひ素、ほう素、アンチモン、モリブデン、すず、ウラン、含水率、強熱減量	年6回実施
焼却灰溶出液	pH、カドミウム、全シアン、有機りん化合物、鉛、6価クロム、ひ素、総水銀、アルキル水銀、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、セレン、1,4-ジオキサン、ほう素、塩化物イオン	年6回実施
洲崎埋立地周縁地下水	pH、カドミウム、全シアン、鉛、6価クロム、ひ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ダイオキシン類、電気伝導率、塩化物イオン、1,4-ジオキサン、クロロエチレン（別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー）	年1回実施 ※pH、塩化物イオン及び電気伝導率は月1回測定

キ 事業場排水試験

試料	試験項目	試験回数
特別汚水水質認定に関する試験	pH、浮遊物質、BOD、COD	試験項目、頻度は事業場により異なる
監視指導のための試験	pH、浮遊物質、カドミウム、全シアン、有機りん化合物、鉛、6価クロム、ひ素、総水銀、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ほう素、ふっ素、1,4-ジオキサン、フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄、溶解性マンガン、全クロム、ニッケル、窒素、りん、よう素消費量	

ク クリプトスポリジウム試験

試料	試験回数
流入下水、放流水（京北を除く）	2回/年

ケ 場内再利用水試験

試料	試験項目	試験回数
せせらぎ公園（場内）	大腸菌群数、濁度、pH、外観、色度、臭気	1回/月
せせらぎ広場（場外）		

(2) 試料採取方法

施設 試験		鳥羽水環境保全 センター	鳥羽水環境保全 センター 吉祥院支所	伏見水環境保全 センター	石田水環境保全 センター	京北浄化セン ター
水質試験	法定試験項目	スポット採水(午前9時) ただし、流入下水は一部24時間流量比例混合採水				スポット採水 (適時)
	施設管理のため の試験項目	24時間流量比例混合採水(ディスクリート採水) ただし、温度、溶存酸素、大腸菌群数はスポット採水（午前9時）				
	通日試験※	24時間時間比例採水（2時間ごと12試料） ただし、一部試料は24時間流量比例混合採水(コンボジット採水), 又はスポット採水				-
活性汚泥試験		スポット採水（午前9時）				-
生物試験						-
汚泥試験		スポット採水（適時） ただし、一部試料は流量または時間比例混合採水				-
場内再利用水試験		スポット採水（適時）				-

※通日試験について、詳細は以下の通りである。

- (ア) 試料の採取方法は、各担当ごとに決定する。
- (イ) 処理水をディスクリート採水した場合、透視度、pH、BOD、C-BOD、CODについては、試料を等量混合したものを測定する。
- (ウ) 最高最低表記(括弧書き)があるものはディスクリート採水試料であり、平均値は水量加味した値である。
ただし、透視度、pHについては、単純平均により算出した値とする。
- (エ) 最高最低表記(括弧書き)がないものはコンボジット採水、又はスポット採水である。